「平和と人権」市民ネットワーク情報　N019-2

事務局発行(℡ 0557-45-1182)　http://peaceito.moo.jp　2019.2/23

1/27「ネットとアクション」総会＆交流集会の報告

【集会の様子】

「総会」と名のつく”堅い”集会にどれくらい参加してくれるか心配でした。風邪のため報告できないとか、急に所用が出来て参加できない旨の連絡が相次ぎました。「この分では 15 人ぐらいになるかもしれない」と悲観しました。が、蓋をあけてみると、初顔の人や、メールや電話で依頼した人たちが来てくれました。全部で 22 名の参加者がありました。用意した資料は 25 部でしたので、当初の想定に近い数になり、ホッとしました。経験交流では、T.M さんの話が印象的でした。犬を介した出会いからはじまって、共同の学びの場へ、さらには共同の活動へと広がっていく過程が具体的に語られ、つながりが広がっていくさまがよくわかりました。感動的なお話でした。同じような活動が U さんのレポートからもうかがわれました。U さんは歌を通して人とのつながりを広めていく活動をされています。文化活動であれ、趣味の活動であれ、人と人のつながりを広め、深めていくことがその人の人生を豊かにするうえでとても大事なことだと思いました。さらに、信頼関係に裏打ちされた人のつながりが、その社会の政治文化をも変えていく草の根の活動なのではないか、と思った次第です。　（文責　三好康昭ー事務局員宛てのメールから）

【活動の提起】

(1)情勢

安倍首相は臨時国会での改憲案提示を断念しましたが、改憲そのものを諦めたわけではありません。改憲は政権の命綱です。これを手放すことは即退陣につながりかねません。次の通常国会では、本気で改憲攻勢をかけてくるのではないでしょうか。国会内では、国民民主党を取り込んで憲法審査会を動かそうとするでしょう。CM 規制の法改正がその誘い水となります。公明党の動向がカギになりますが、国民民主党が乗れば公明党も動きやすくなるでしょう。国会外では、下村博文が企図している草の根の改憲運動がどこまで進むか。陣営は元号法、国旗・国歌法の制定運動の再現を狙って、地方議会から改憲決議を挙げようとするのではないでしょうか。いずれにしても、改憲をめぐる対抗関係は今年 7 月の参議院議員選挙の帰趨へと焦点化

されていくでしょう。

⑵これからの取り組み

こうした情勢を踏まえて、この地でどんな改憲阻止の活動に取り組むことができるでしょうか。無理なく、継続してできることは何でしょうか。

①対外的な活動

第一に「3000 万署名」に継続して取り組むことです。現在「市民アクション」として毎月「9 の日」に地域共同署名を行っています。毎回 30 筆～50 筆の署名を得ていますが、参加者は限られています。参加者を増やし、運動を広げるために、地域単位で共同署名活動に取り組みたいと考えています。宇佐美や川奈など、その地域の人が中心になって参加者を募り、歩いて廻る場所を決め、それに他地区の有志が参加する形です。地域単位で行ったポスティング活動の経験を生かしたいです。

第二に、啓蒙活動にもっと力を入れて取り組みたいと考えています。戸別訪問して気が付くことは「憲法は難しい」「政治のことはわからない」という人がとても多いことです。この人たちはいざ国民投票となったら、改憲派の大量宣伝によって改憲に流れていく可能性があります。「わからない」という人たちに、チラシ(新署名用紙)やカード(自治労連版)を使って、改憲の危険性をわかってもらうよう努力をしていきたいと思います。

第三に、目に見える形で改憲反対のアピールをしていくことです。具体的には街頭宣伝や市内パレード。今年も、5 月 3 日に集会とパレードを実施したいと考えています。人の集まる公共の場で「9 条守れ」を宣伝し、市民の関心を喚起したいです。

②学習活動

対外的な活動と並行して、憲法学習を積み重ねていたいと考えています。安倍改憲の根っこには 2012 年に公表された自民党改憲草案があります。自衛隊明記が改憲のゴールではありません。改憲の本当の狙いを知るためには自民党改憲草案を学ぶ必要があります。草案を逐条的に一から学べるような企画を立て具体化したいです。

身近な生活と憲法がどうかかわるかをわかりやすく楽しく語ってくれる方がいます。飯田美弥子弁護士、「八法亭みややっこ」と言った方が通りが良いかもしれません。弁護士業務の傍ら、全国を飛び廻って日本国憲法のすばらしさを”口演”しています。その「みややっこさん」が伊東に来てくださいます。5 月 25 日(土) に伊東・「ひぐらし会館」で「憲法噺」をされます。落語を聞くように楽しく、笑いながら「憲法は決して難しくない、私たちが幸せに生きるための土台を支えているのが憲法だ」ということを学ぶことができるでしょう。

③組織の問題

「伊東市民アクション」の会員をもっと増やしたいです。現在の会員は 85 人ですが、潜在的な会員は多くいます。声かけを強め、会員 100 名の目標を達成しましょう。

※交流会で語られたことや報告されたことは、別紙(or 添付)の「総会＆交流集会の記録」に収録されています。ご一読ください。

【活動の具体化】

《1》2012 自民党憲法改正草案学習会

安倍改憲の根っこは 2012 年に作られた自民党憲法改正草案です。
自衛隊明記の先は国防軍の創設です。同草案を一から学習しましょう。

第一回学習会…2 月 23 日(土)午前 10 時～　市役所展望ギャラリー
第二回学習会…3 月 23 日(土)午前 10 時～　市役所展望ギャラリー
参　加　費　…資料代 100 円(改正草案の印刷費)
主　催　　…「平和と人権」市民ネットワーク」@伊東
呼びかけ人 …戸田 斉(TEL 51-0563)、三好康昭(TEL 45-1182)

《2》5/3 憲法記念日、市内パレード

・5 月 3 日(金)14:00 伊東市観光会館前スタート

→R135 バイパスを北進→伊東駅前→南口線を南進
→スクランブル交差点を右折→14:45 頃松川公園着

・15:00～松川公園で歌・スピーチ・コール

←
昨年度のパレード

《3》5 月 25 日(土)、八法亭みややっこの憲法噺

口演名…八法亭みややっこの笑ってわかる憲法噺
日　時…5 月 25 日(土)、13:30 開場、14:00 開演
会　場…「ひぐらし会館」3F ホール
チケット…700 円/枚(高校生以下無料)
販売店…文泉堂書店(TEL 37-2970)
　　岩上書店　(TEL 53-0051)
主　催…「平和と人権」市民ネットワーク@伊東
　　安倍 9 条改憲 NO! 市民ネットワーク
連絡先…TEL　37-9134

※チケットの販売は 3 月 10 日からになります。

シリーズ 沖縄から、沖縄へ NO 1　平田大海

「禿山」にされ、その土砂が「辺野古の海」に投入される。青船は土砂運搬船・青パイプは禿鷹蛮行の「琉球セメント」。私たちは【緑を削るな・海を汚すな】と声を挙げる!!
黄枠写真は「土砂投入船に抗議し停止させる行動準備のカヌーチーム隊」。

沖縄・本土の方へ―　国家犯罪と非民主現場を見て工事中止を共に行動しましょう。

《子どもたちを放射能から守る伊豆の会》からイベントのご案内

日頃大変お世話になります。

子どもたちを放射能から守る伊豆の会からのお知らせです。3.11 福島原発事故から8年が過ぎようとしています。昨今、事故が風化されてしまいそうな雰囲気に危機感を覚えました。子どもたちを守る会は昨年で10 回の保養を実施してきました。それに加え、福島を忘れない！又伊東市は原発立地県下市町村であるとの意識を持って頂きたく私共の力量の範囲で、写真展、コンサート、講演会、映画会等を開催して参りました。東南海地震等の巨大災害も予測されており、浜岡原発の再稼働の動きも活発になって来ています。『伊東市は９０km 離れているから大丈夫』ではなく、万が一に備え、原子力発電事故が及ぼす被害について事前に知識を得ておくことが重要です。又、ほとんど知られていない事実を知ることで原子力発電所に関心を持ったり、自ら考える市民が増えてくれることを願っています。以上のことから二つの催しを企画しました。案内チラシを紹介します。多くの方の参加を期待します。

（代表　安部川てつ子）

写真展のお知らせ

子どもたちの保養写真

第１回開催から昨年の第 10 回まで

伊東市役所　ロビー

２月 25 日(月)～３月４日(月)

午前９時～午後５時(最終日は午後３時)

福島の子どもたちの夏休み保養ステイにご協力を!!

主催　子どもたちを放射能から守る伊豆の会

後援　伊東市　伊豆新聞本社

みのりのたみ

農　民　しんさん♡たっちゃんの劇団　赤いトマト

人形劇を見にいこう!!

人形はたっちゃんの手作り、あったかくてユーモラス、心ほっこりいたします。
しんさん、たっちゃんの掛け合い演技は息もぴったり。
今回は、福島の過去、現在、未来のものがたりです。
有機農業を営み、子どもを愛するご夫妻、原発事故から８年目の冬…
ふたりは、福島の人々は、そして私たちは…

福島県
田村市
から
お招き
します

☆日　時　**2019年3月16日(土)**

開　場　午後1時

開　演　午後１時30分

☆会　場　八幡野コミュニティーセンター　３階ホール

☆出　演　劇団　赤いトマト（大河原伸　大河原多津子）

☆演　目　「太郎と花子のものがたり」　と　お話し

☆参加費　大人300円　高校生以下　無料

※小学生以下の皆さんは保護者と一緒にご参加ください

伊豆高原駅・八幡野口～　徒歩６分

チケット取扱い所
いわかみ書店　れもんの木

チケット予約・問い合せ
0557-51-1335　安部川
0557-51-0919　増　山

主　催　子どもたちを放射能から守る伊豆の会

後　援　伊東市　伊東市教育委員会　伊豆新聞本社

市民アクション通信

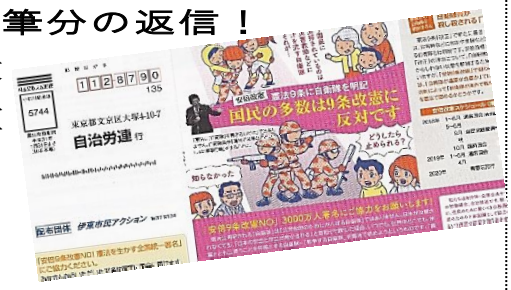
№14　2019.2.22

発行 ＝ 安倍九条改憲NO！伊東市民アクション
署名集約先：伊東市職労付　〒414-0046 伊東市大原 2-1-1
Tel.0557-37-9134　Fax.0557-37-1347

現在の署名数 **7660筆**
※2/20 現在事務局把握分

さらなる対話運動で、3000万人達成へ進もう！

自治労連ハガキ署名付リーフ
５６通１５０筆分の返信！



１２月から１月末にかけて、さらに宣伝・署名を広げる目的で、市民アクションに参加する団体・個人で地域割りをして、約７０００枚を一気に配布しました。東京の自治労連本部には１２月中旬から届き始め、１月１６日現在で**５６通１５０筆の署名が返信されている**報告がありました。１０００分の８の確率ですが、この手の割には効率がよく、署名をしポストへ投函していただいた方々の想いが伝わるものとなりました。

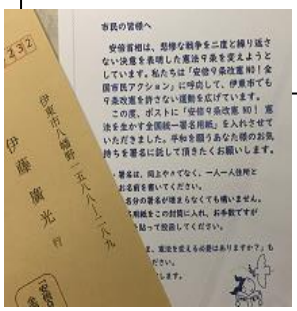
三好康昭さん５００筆達成！

事務局の三好さんが、一昨年の１１月以来一人でコツコツ集めた署名が、２月１６日、５００筆を超えました。以前にご紹介した伊豆高原の篠原さんに続き２人目の快挙です。以下、三好さんのコメントです。

このところ小室山公園をウォーキングしながら出会う人に声をかけ署名を取っていましたが、今日は暖かな陽気に誘われて戸別訪問しました。長美代のナカタ整形の向かい側にある住宅地です。最初に訪ねたお宅では待ってましたとばかり署名してくれました。この勢いで 40 分そこらで 10 筆を得て、全部で 501 筆に達しました。小室山で出会う人たちもそうですが、過半の人が（若い人も）署名に応じてくれます。**70 余年を経た平和憲法の重み**を感じます。署名集めは一人でもできますので、「9 の日」の共同署名と並行して進めていきます。

新しい宣伝資材があります

前号でお伝えした、全国市民アクションの署名付きチラシに、「お手紙」を付けて、返信封筒にセットしました。おもに署名行動の際の留守宅にポストイン用として活用しています。事務局にありますのでご活用を。



雨天底冷えの2月「9の日」地域署名行動報告　事務局　三好

あいにくの天気でこの冬一番の寒気に襲われた。暖かい伊東でさえ5度に達したかどうか。私の気持ちは寒いし雨だしやらなくてもいいじゃない、と軟弱に。でも今回は初めて安部川さんが参加してくれた。中止では申し訳ない。やるしかない。安部川さんとペアになって「ひぐらし会館」周辺を戸別訪問。玄関先に出てきた人は半数以上が署名してくれた。西小の前に住む老人は、初め警戒している風で「あんたらはどの政党の者か」と聞いてきた。丁寧に署名の趣旨を告げると警戒心を解いたようで、戦中のことを細かに話してくれた。この人は昭和9年生まれ。西小のあちこちに防空壕が掘られていたそうだ。空から機銃掃射を受け、宇佐美では亡くなった人もいた、と貴重な経験談を聞けた。これも戸別訪問なればこそ。雨も強くなってきたので50分ほどで切り上げた。悪天候で参加者は4人だけだったが、安部川さんが初めて加わったことに力づけられた。

3月の「9の日」署名行動
3月9日（土）午後2時～
宇佐美・コミセン集合

「5.3 ピースパレード」に集まろう！
5月3日（金・憲法記念日）午後2時　観光会館前スタート